

がん化学療法処方

プロトコール名: 肺癌(扁平上皮)CBDCA・PTX+ペムブロリズマブ療法(1クール21日)
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	-
	② キイトルーダ点滴静注200mg+生理食塩液50mL 0.22 μ mのインラインフィルターを使用 調製後6時間以内に投与完了	div	30分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	④ グラニセトロン点滴静注バッグ1mg/50mL+デキサート注射液9.9mg+ファモチジン静注20mg 点滴開始と同時にレスタミン錠50mg内服	div	10分
	⑤ 生理食塩液100mL	div	30分
	⑥ パクリタキセル注射液200mg/m ² +生理食塩液500mL 0.22 μ m以下のインラインフィルター使用。	div	180分
	⑦ カルボプラチン点滴静注液AUC6+5%ブドウ糖液250mL	div	60分
	⑧ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d1	レスタミンコーワ錠10mg 5錠 Rp.4点滴開始と同時に内服	p.o.	
d1	アプレピタントカプセル 125mg 抗がん薬投与の1時間~1時間半前に内服	p.o.	

プロトコール適応時表示コメント

Day2,3アプレピタント80mg内服。4サイクル実施後、ペムブロリズマブ単独療法に移行。

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)